



1月の休館日: 1日(祝・金)~4日(月)、12日(火)、18日(月)、25日(月)、28日(木)  
 ※高田館のみ10日(日)も休館 ※ご利用の際はマスクの着用をお願いします  
 開館時間(全館) 午前10時~午後6時

## 瀬高館入口の装飾が新しくなりました!



制作: TAP (Toshokan Art Project)

新しい年、2021年の始まり。干支の動物たちが汽車に乗って図書館にやってきました。

## 高田館臨時休館のお知らせ

1月10日(日)、まいピア高田で成人式が開催されるため、高田館のみ終日臨時休館します。

## 新年運試しガチャガチャ(山川館)

期間中山川館で1度に5点以上を借りると、雑誌ふろくが当たるガチャガチャを回すことができます。期間中は何度でも参加できます(1日1回まで)。

■期間 = 1月8日(金)~11日(祝・月)

## 1月の催し・特設コーナー

場所	もよおし	日時	特設コーナー
みやま市立図書館 (瀬高館)	おはなし会	9日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土) 午後2時~2時20分	一般 がんぶくほん 眼福本 児童 お正月 たのしいな!
	日曜コンサート	10日(日)、24日(日) 午前11時30分~11時50分	
山川市民センター図書館 (山川館)	市民ギャラリーKusu-Kusu	9日(土)~17日(日) 老楽(おいらく)ぬり絵展	一般 お家で手作り 児童 ぬくぬく あったか~い♪
	(カフェスペース内)	27日(水)~2月7日(日) 松尾行洋 作陶展	
まいピア高田図書館 (高田館)	おはなし会	16日(土) 午後2時~2時15分	一般 時代を動かした人 児童 ふゆのおはなし

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容などが変更となる場合があります。

その際は図書館ホームページでお知らせします。

## 新着図書紹介

※所蔵していない本は、リクエストでできるだけお応えしていきます。お気軽にお尋ねください。

児童(み) **ぼくのとうさんわたしのおかあちゃん**  
 さくら 文葉 / 作 (フロンテース 桜蔭社)  
 ぼくのとうさんは、市の清掃の仕事にしています。台風の日も雪の日も、カラスにつつかれてちらばったゴミも、残さず集めます。親の仕事モチーフに、実際の子どもの詩に着想を得た2つの物語を収録。

児童(み) **わくわく小惑星ずかん**  
 吉川 真 / 監修 (恒星社厚生閣)  
 どうして小惑星に探査機を飛ばすの? 小惑星ってどこにあるの? 地球に落ちたらどうなるの? 小惑星をはじめとした個性的な小天体、世界の探査機、人工衛星をキャラクター化して解説する。コラムやマンガも掲載。

絵本(山) **ゆめぎんこう**  
 コンドウ アキ / 著 (白泉社)  
 いらっしゃいませ、ゆめぎんこうです。おきやくさまは、どんなゆめをごきぼうですか。夢のアメを売る不思議なお店を営む、こわがりの店主べんべんと、夢を食べるもぐもぐ。ある日、夢を取りに来てほしいという依頼が入り…。

絵本(山) **うごきません。**  
 大塚 健太 / 作、柴田 ケイコ / 絵 (パイインターナショナル)  
 動かない鳥のハシビロコウ。友だちのカバがやってきても、ゾウの鼻がバナナになっても、シマウマの模様は渦巻きになっても…。ハシビロコウは動かない? 一体、どんなときに動くのかな? 楽しいユーモア絵本。

一般(高) **アウターQ**  
 ~弱小Webマガジンの事件簿~  
 澤村 伊智 / 著 (祥伝社)  
 笑う露死獣、歌うハンバーガー、飛ぶストーカーと叫ぶアイドル、目覚める死者たち、見つめるユリエさん、映える天国屋敷、涙する地獄屋敷。癖の強すぎるスタッフが集うウェブマガジン「アウターQ」。エンタメサイトのはずなのに奇怪な事件を引き寄せてしまい…。新感覚ミステリー。

一般(高) **一冊でわかる戦国時代**  
 ~世界のなかの日本の歴史~  
 大石 学 / 監修 (河出書房新社)  
 戦国時代とはどういう時代か。なぜ戦ったのか。「応仁の乱」から「大坂の陣」まで、戦国時代の歴史を同時代の世界史の出来事にも目配りしながら、図やイラストを使ってわかりやすく解説する。

※TRC週刊新刊全点案内より

(み)みやま市立図書館 (山)山川市民センター図書館 (高)まいピア高田図書館

## 人づくり つながりづくり 地域づくり



## みやま市指定有形文化財 唐尾刎 (からおぼね)

みやま市瀬高町小田600番ほか  
 令和2(2020)年4月16日指定

ばね 刎は、洪水の際に河川中央に向けて突出した石積みにより水流の勢いをやわらげるとともに、水流を反転させることなどにより堤防を守るものです。

「唐尾刎」は、江戸時代に矢部川流域で田尻惣馬(※1)が行った治水事業の一つと伝えられており、江戸時代の史料に表記され、「矢部川流域水利図」には「唐尾刎」の石積みの姿が描かれています。

さらに明治16(1883)年の史料により、石積みの位置が現状とほぼ一致したことから現在の位置(みやま市瀬高町小田600番他)に所在することが裏付けられました。

江戸時代に建設された当時の構造物は今では確認できませんが、現在まで自然災害のたびに、何度も補修が行われてきた治水事業の土木遺産であり、地域の生活に関わってきた歴史的価値のある有形文化財(※2)です。

※1【田尻惣馬】柳川藩の役人で矢部川の堤防づくりや黒崎開の堤防の補強工事を行った人。

※2【有形文化財】有形の文化財所産全般です。建造物や美術工芸品(彫刻、書籍、古文書)が該当します。



## 幸若舞 奉納上演について

毎年、1月20日に上演される大江の幸若舞(国指定重要無形民俗文化財)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客での奉納上演となります。一般の観覧はご遠慮ください。

図社会教育課 市史文化財係(Tel32-9183)